

発行所 社会福祉法人 正心会 老人福祉施設 さぎそう園
 〒666-0152 川西市丸山台3丁目5番地の6
 TEL/072-794-7600 FAX/072-794-7573
 総合福祉施設 ハピネス川西
 〒666-0025 川西市加茂3丁目13番26号
 TEL/072-755-1313 FAX/072-755-1314



正心会 みちのり

平成26年9月
第47号



さぎそう園
納涼祭

編集部より

朝夕は過ごしやす季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さぎそう園では毎年恒例行事の納涼祭を行いました。今年も天候に恵まれ無事開催する事ができ、ご利用者のみならず、いつもお世話になっている地域の皆様にも夏の夜の楽しいひと時を過ごして頂こうと、職員一同汗を流して頑張りました。職員のみならず地域の皆様、ボランティアの皆様のご協力があった初めて成功するイベントだけに終了後の感慨もひとしおでした。

ハピネス川西の夕涼み会は雨天となってしまう、屋内での開催となりました。屋内での開催は初めての試みでしたが、太鼓演奏や盆踊り、物品の販売やゲームコーナーなど、いつもと違う雰囲気ではありましたが皆様大変楽しんでいました。

今後も地域に貢献できる福祉施設を目指していきたいと思っております。





ボランティア紹介



さぎそう園

『たんぽぽの会』 (カラオケ)

代表：波田野 真弓様

『歌が大好き、毎日でもマイクを握っていたい!』そんな仲間が集まり結成したのが今から約10年前。自分たちだけで楽しむのではなく、『喜びを伝えたい』、『一緒に歌いたい』と思いさぎそう園をはじめ、さまざまな施設に出向いては好きな歌を披露させていただいています。聴いて下さっている方々の笑顔を見るのが大好きで、色々なリクエストに応えられるようレパートリーを増やしながら日々カラオケを楽しんでいます。野に咲く『たんぽぽ』のように目立たないけれど、ほっとしていただけるような仲間がたいです。



さぎそう園

『仲よし会』 (日本舞踊)

代表：奥村 和子様

平成14年に踊りが大好きな者同士が集まり、さぎそう園をはじめ多くの施設へ出向き踊りを披露させていただいています。見ておられる方が、踊りを見ながら手や足を動かしたりされている様子を見るたびに「一緒に踊りましょうよ!」と声をかけたくくなります。人数も少なく、また全員が揃って練習することも困難ですが、喜んでいただける人が待っていると思えば全く苦になりません。これからも、『元気』を与えていけるような踊りを披露させていただけるよう日々練習に励んでいきます。



4月26日に行われたジョイントコンサートの模様



前列『仲よし会』さま 後列『たんぽぽの会』さま

ハピネス川西

『琴玲会』

代表：中山 玲子様 (雅号：中山玲峰)

大正琴に合奏という演奏形態を持ち込んだ琴伝流。大正琴の合奏人数（2864名）で世界一の記録としてギネスブックに認定されています。その流れを汲んだグループである琴玲会の皆様。福祉施設の訪問だけでなく地域の祭りや文化祭など出演の依頼が多数届くそうで、精力的に活動されています。代表の中山様はふとしたきっかけで大正琴を始められましたが、ラジオ出演や演奏会などを通し、人と人との繋がりが輪を拡げ今の活動につながってられるそうです。演奏を聴いたご利用者の中には涙を流される方もおられ、とても楽しみにされています。



「琴玲会 カトレアグループ」 演奏会の様子



ハピネス川西
作業所

『喫茶・手描染』 (ステンシル)

田中 靖子様

作業所の喫茶ボランティアに来て下さっている田中様は、素敵な笑顔で周りを明るく照らして下さいます。昭和7年生まれとは思えないパワフルな方です。本誌を見て連絡を下さったご縁から、はや3年お世話になっています。

「喫茶のボランティアをさせて頂いて」

施設長をはじめとしてスタッフの方達の優しい笑顔とまな差しに感動すると共に、利用する彼女達の笑い声に心の中で健康を祈りつつ。私自身少しでも役に立っているのかと自問自答…
毎月取り替えている手描染の絵も癒しにつながればと想っています。これからも「おじゃま」虫にならない様に務めたいと思います。

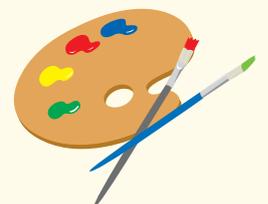
田中 靖子



講師として、ご利用者に手描染を教して下さいました。



『喫茶ふれあい』には田中様の絵が飾ってあります。毎月変わるのでぜひ見に来てください。



ハピネス川西

オータムフェスタ2014

平成26年10月18日(土)

10:30~14:30 入場無料 雨天決行

スタンプラリーに挑戦!!
スタンプを押して賞品をゲット!!

ゆるキャラも
来るよ



高齢者棟1F (地域交流スペース)

障がい者棟1F~3F

10:30~10:40 開会の挨拶
10:40~

わらしべ座による朗読

演目は「へや」心にしみわたる素敵な朗読…
癒しの時間をどうぞ♪

12:00~

のど自慢大会

エントリーは先着順です! 奮ってご参加ください♪
優秀賞には豪華賞品!!



10:30~14:30

販売
コーナー

☆クッキー、パウンドケーキ、マドレーヌ各種…100円
☆新鮮野菜、漬物

ゲーム
コーナー

☆各種ミニゲーム お楽しみに♪♪

食堂・喫茶
コーナー

☆カレーライス 400円
☆クッキー、マドレーヌ、コーヒー等オール100円!!



リフト車、
車イス体験
実施

【電車をご利用の場合】

※公共交通機関をご利用
いただきますようお願い
致します。

JR 川西池田駅、阪急川西能勢口駅より
阪急川西能勢口バスターミナル⑥番のりば約 15分
加茂小学校前 (ハピネス川西前) 下車

こんにちは
作業所です

ふれあいバザールinアステ川西

毎年開催される『ふれあいバザール』の販売にハピネス川西作業所も出店しました。

製菓・漬物・綿菓子をたくさんのお客様が
買いに来てくださいました。

お客さんがいっぱい「いらっしやいませ!」と声を出して一生懸命がんばりました。きゅうりの漬物や綿菓子を買ってくれてうれしかったです。また販売に行きたいです。皆さんまた来てくださいね!!



こんにちは
障がい者
デイサービスです



デイサービスの夏祭り

8/11 (月) ~8/14 (木) に
夏祭りを実施いたしました。

職員が血回しを披露したり、
ベビーカステラやかき氷を
作って皆さんに召し上がって
いただきました。

いつもより余計に
回しております



社会福祉法人正心会の夏のイベント、さぎそう園「納涼祭」を7月25日(金)に開催いたしました。「盆踊り」「子供和太鼓」「ゴスペル」等のイベントを企画し、ご利用者をはじめ、地域の皆様にも楽しんでいただきました。8月24日(日)のハピネス川西の「夕涼み会」は雨天のため屋内での開催となりましたが、出し物にゲームなど、来場して下さった皆様に楽しんでもらいました！

さぎそう園 納涼祭

ボランティア参加者・団体 (敬称略)

- ・愛唱会「椿の会」
- ・猪名川保育園 仲良し太鼓OB会
- ・カトリアグループ
- ・関西学院大学アカペラグループ
クレシェンドパーティ所属「コーギー」
- ・こでまり
- ・坂部美智子
- ・佐久間みゆき
- ・つれづれ
- ・中野 綾
- ・ひまわり
- ・北陵会【大正琴】
- ・湊川短期大学有志
- ・笑路の会



ハピネス川西 夕涼み会

ボランティア参加者・団体 (敬称略)

- ・紀乃元瑛豊会 (きのもと ひとよかい)
- ・太鼓集団「翼」



多くのボランティア、地域の皆様のご協力をいただき、盛大にそして無事に開催することができました。ご協力下さいました皆様へ本誌面をもちまして厚くお礼申し上げます。

ハピネス川西ケアハウス

入居希望者受付中



自立した健康で豊かな生活をスタッフ一同心をこめてお手伝いさせていただきます。

【対象】

- 60歳以上の方
- 自炊が困難など一人で生活するのに不安がある方
(ご夫婦の場合はどちらかが60歳未満でも可)

※見学・入居申込みは随時承っております。
お気軽にお電話下さい。

●お問い合わせ● **ハピネス川西ケアハウス**
TEL 072-755-3317

兵庫県委託事業



『介護技術講習会』のお知らせ

この度、兵庫県の委託事業として、介護技術講習会を開催する運びとなりました。
つきましては、下記日時にて開催いたしますので、多数のご参加をお待ちしております。

《講習会の内容》

車椅子操作及び介助・歩行介助・ベッド⇔車椅子間の移乗・
食事介助・オムツ交換、衣服の着脱等



施設の職員が講師となり、
皆様のお役に立てるよう頑張ります！



ハピネス川西

開催日 平成26年12月2日(火)
時間 13:30~15:30
場所 ハピネス川西
地域交流スペース

さぎそう園

開催日 平成26年12月19日(金)
時間 10:00~12:00
場所 さぎそう園 介護者教室

募集人数 各施設ともに40名程度

お問合せ ハピネス川西：072-755-1313(担当:阪本・橋口)

さぎそう園：072-794-7600(担当:前野・干川)

お申込み 開催日3日前までに上記担当者までお電話下さい。
但し、定員になり次第締め切らせて頂きます。



参加は
無料です!!

『波乱万丈の半生記、でも得たものは多くこれからも中国と日本の架け橋になれるよう努力していきます。』

1932年私は満州国奉天（瀋陽）で生まれ、大連、新京（長春）ハルピンと移り住んだ所は多くの日本人が暮らしており、日本語で普通に生活していましたので、まさかここが外国の地であるとは思っていませんでした。女学校2年生で敗戦となり、13年の命だった満州国もつぶれました。無政府状態の市内には奥地開拓団の避難民があふれ、それは恐ろしい地獄絵のようでした。

ソ連、国民党軍、地元中国人の暴動が続き戦争の恐ろしさを体験しました。それが今でも強い反戦意識として残っています。父の仕事の関係で1953年までハルピンに残され、帰国した時私は21歳になっていました。日本に帰って来て多くの方に中国語も日本語もできるのねと言われるたびに、自分をもっと中国語を学ばなければならないようになりました。

夫の死（2003年）を機に思い切って中国に期間留学することを決意し、7年間毎年「大連交通大学」の学生となり真剣に中国語を勉強しました。当時もうすでに70歳を越えていましたが、何か故郷に帰った気分でした。

午前中は学生、午後からは中国の学生に無償で日本語を教える先生となり、多くの学生さんと知り合いになれ、本当に充実した日々を送ることができました。また中国奥地の学校支援活動にも参加し、トイレを作ったり子供たちに日本の文化・風習などを伝えることができました。（写真は子供たちに紙で兜を作ったあけの時の全体写真です。）

このような活動を地道にやっている中で、中国語が話せる日本人を探しておられる方々にぜひ『言葉のお手伝い』をしてほしいと言われ、多くの中国人と交流させていただいたのも私にとっては大きな宝です。日本を訪れる中国人の方は、全員口を揃えて「日本は素晴らしい！」と言って下さいます。国家間ではまだまだ深い溝がありますが、個々の付き合いの中では本当に家族のような思いで今も親しく交流させていただいております。これからも、両国の架け橋になれるよう努力を惜しまず中国語を学んでいきたいと思っています。



学校支援活動での1コマ 最後右が竹本様

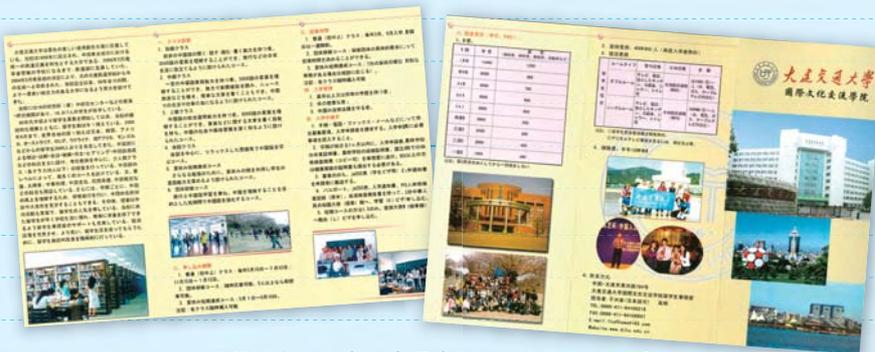
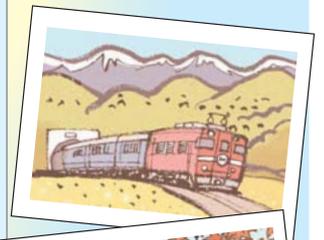
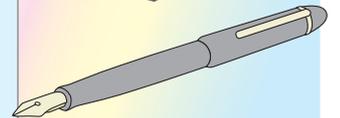


川西市東畦野山手在住
竹本 節子様
(東谷地域包括支援センター ご利用者)

私

の

見聞録



留学先の「大連交通大学」のパンフレット

おたから
人財発掘



特別養護老人ホーム さぎそう園
介護職員 森藤 千晶さん

大家学習中文吧!
「みんなで中国語を学びましょう」

大学卒業後、縁があり台湾に行く機会がありました。台湾の街の活気の良さやパワフルな人たちにとても魅力を感じ、約3年間日本語教室で現地の方々に日本語を教えながら暮らして

きました。そこでずっと暮らしていましたが残念ながら帰国し、これからどうしようかなあと考えた時にこれもまた縁があり、北海道の千歳空港内にある免税店で通訳者兼販売員として働くことができました。中国語とは切っても切れないような運命ですが、これから先この才能がどのような役に立っていかのかとても楽しみです。全人類の約六分の一の方が中国語を母国語とされている以上、話す機会も多いのではないかなあと思っています。将来のためにも今のうちに中国語検定1級に挑戦したり、観光ガイドなどの資格が取れるよう頑張るつもりです！

台湾での日本語教師時代



台湾前大統領 陳水扁氏と



力していくしか方法はありません。私はどんなに忙しくても台湾で出会った友人と毎日フェイスブックで2〜3時間程度会話の練習をしています。常に刺激を受けながら、また楽しみながらの勉強なので全く苦にはなりませんよ。みなさんもぜひ、中国語を学んでみられてはいかがでしょうか？人生が大きく変わるかもしれませんよ。



免税店勤務の同僚と



ハピネス川西特別養護老人ホーム ポジショニング内部研修



介護における“ポジショニング”とは、クッション等を使用して快適な姿勢や体位を保つことです。ご利用者の中には病気により自分で身体を動かすことが出来ない方もおられます。そういった方達にとってはクッションや座布団などを使い身体にかかる圧を分散したり、介助により体位交換をし、拘縮や褥瘡こうしゆく じよくそうの予防を行う事が非常に大切になってきます。そういった場合のクッションを挟む理由や決まり事を、より深く理解し実践していく事ができるよう、特養に勤務している機能訓練指導員による指導のもとに研修を開催しました。



講義中の様子

様々な身体状況のご利用者がおられる為、それぞれの対応方法を考えて実施していますが、ポジショニングのポイントとしては「身体の隙間を埋めていく」

「身体の捻じれをつくらない」という二点が基礎的な考え方となります。

今回の研修では、必ず覚えておくべき知識の確認だけでなく、ポジショニングの良い例と悪い例の二通りを実際に職員自身が体験して、ご利用者が日々どのように感じているのかを理解し、現場で活かせるようにする事を目的としました。

この研修を通し、単なる決まり事を行うだけでなく、どのようにクッションを挟めばリラックスでき、心地よくなるのか各職員が学び、自分で考える事が大事であると認識する良いきっかけとなりました。そして、ご利用者の皆様に安心して快適に生活していただけることに繋がるものだと実感いたしました。



職員も体験しました

ここでポジショニングの例を一つあげてみますと・・・

○良い例



- ・体がねじれていない
- ・複数のクッションを上手く使っている
- ・隙間がしっかり埋まっている

×悪い例



- ・体がねじれている
- ・クッションが不適當に挟まれている
- ・体とベッドの隙間が多い

パッと見た感じは僅かな差ですが、実際に自分が体験してみると心地のよさが全く違う事に気付かされます。実際にご家族の介護をされている方も多いと思いますが、少しでも参考になれば幸いです。特に足元にクッションを置くだけでも随分と違います！

